

令和5年度

岩沼市総合防災訓練

日時／令和5年7月2日(日)9時～11時

全国的に大きな地震が相次いで発生しています。大規模な災害の発生時には、行政による支援が行き届かない状況が生じることがあります。自分自身や家族の命を守るためには、市民一人ひとりの「自助」と地域の協力による「共助」が必要となります。

令和5年度の岩沼市総合防災訓練は、防災関係機関、関係団体、地域住民等の参加の下に、災害時に防災関係機関等が連携して迅速かつ的確に対応できる体制の強化と、住民主体による避難行動の確認及び地域防災力の向上を目的として実施します。

今年度の総合防災訓練は、**2本立て**で実施します。

【各町内会（自主防災組織）、地域住民向け】

⚠️ ただし、当日の気象状況によっては訓練を中止する場合があります。

① 東部地区／津波避難訓練

沿岸部に大津波警報が発表された想定で、津波避難訓練を実施。市が作成した津波ハザードマップを活用し、徒歩又は車による避難の選択、効果的な避難ルートの確認など、自主的な避難行動を基本とします。

津波ハザードマップ



【訓練写真／平成24年9月】



【訓練写真／平成24年9月】

② 中央部地区・西部地区／避難所開設訓練

コロナ禍で、訓練の自粛や中止を余儀なくされてきたことを踏まえ、各町内会・自治会（自主防災組織）主体による訓練を実施し、地域防災力の向上につなげていただきます。

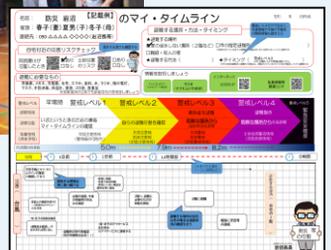
なお、訓練当日、避難所の13施設で避難所開設訓練を実施しますので、参加を検討ください。



【訓練写真／令和4年7月】



【訓練写真／令和4年7月】



令和5年度 岩沼市総合防災訓練

● 緊急情報伝達訓練／9時（津波災害）

緊急時の情報伝達手段【緊急速報メール、防災ラジオ（エフエムいわぬま）、防災行政無線】により、緊急情報を伝達します。

● 災害対策本部設置・運営訓練

自衛隊、消防、警察など防災関係機関が参加し、災害時における連携体制を確認

● 要配慮者利用施設向け訓練

浸水想定区域や土砂災害警戒区域等に含まれる社会福祉施設など、要配慮者利用施設への情報伝達訓練

防災行政無線
(屋外スピーカー)



防災ラジオ



複数の手段から災害情報を取得してください

市では、確実に災害情報を伝達するため、複数の手段により、災害情報を発信しています。普段から利用できるテレビ（dボタン）やラジオ、市ホームページに加え、twitterやLINEによる情報発信も行っています。予期しないトラブルなどが発生することも想定し、複数の手段で情報が取得できるよう、ぜひ活用ください。

岩沼市防災twitter



twitterを起動して
フォローを！

アカウント

@bosai_iwanuma



ハザードマップの確認
など、市の防災・緊急
情報はこちらからご確
認いただけます

岩沼市公式LINE



LINEアプリを起動して
友だちに追加を！

LINE ID

@iwanuma-city

メール配信サービス



QRコードを読み取るか
宛先を指定して
空メールを送信して
ください！

oshirase1-entry

@iwanuma.e-msg.jp

岩沼市
防災・緊急
情報
担当
岩沼係長



担当・問合せ／岩沼市総務部危機管理課 0223-23-0356

✉ kiki@city.iwanuma.miyagi.jp